

No.38

2018

9/21



# はちおうじ

JR東労組  
八王子地本  
八王子地本  
ホームページ  
「東労組八王子」で検索



## 団体列車の乗務員手配がつかない!?! これでオフィシャルパートナーが務まるのでしょうか?

### 東京地本旅のプレゼント中止にご意見が寄せられました

東京地本が10月27日に開催を予定していた旅のプレゼント2018は「団体列車の乗務員手配がつかない」を理由に中止の判断がされました。こうした判断に対して東京地本にご意見が寄せられましたが、私たち東労組組合員として、JR東日本で働く労働者として非常に考えさせられる内容であるため、紹介します。

障がいをもった方への「旅のプレゼント」が中止になったと聞きました。普段、列車の旅を楽しむことが難しい方々は、この旅のプレゼントを楽しみにしていたから、とても残念なことだと思います。

聞けば、列車の手配がつかないとか、乗務員の手配がつかないという会社の理由とのことですが、今まで毎年できていたことが、なぜ今年ではできなくなるのでしょうか?

JR東日本は2020東京オリンピックとともにパラリンピックオフィシャルパートナーです。誰もが使いやすい公共交通機関づくりということが社会的にも取り沙汰されているのに、障がいをもった方の楽しみを奪うようなことをするなど、まったく前向きに取り組んでいるとは思えません。

パラリンピックオフィシャルパートナーは返上すべきではないでしょうか。

旅のプレゼントはJR東労組発足5周年を迎えた1992年「株式上場を達成したことで社会的責任の自覚のもと、お世話になった方々、社会へ恩返しとして列車の旅をプレゼントしよう」とJR北海道労組と連帯し、JR東日本・JR北海道会社の協力によって、日頃列車で旅ができない身体にハンディを持ったお子さんと家族を招待して始まりました。こうした主旨・精神はもちろん感謝の心を喪失してしまったということでしょうか。

**誰もが安心できる社会・鉄道づくりを押し進めよう!**